



魔法のプロジェクト2021～魔法のMeasure～
1/22成果報告会

コミュニケーションの達人を目指して

神奈川県立平塚養護学校 こやま 児山 たくし 卓史



肢体不自由教育部門 高等部2年

■脳性麻痺 身障手帳1種2級
療育手帳A1

■太田のステージ評価IV前期(R3.3)

人と話をするのが大好き、コミュカ高めな男子高校生

コミュニケーション

緊張する

ごによごによ
話す

声が小さい

何を話せば
いいのかわ
からない



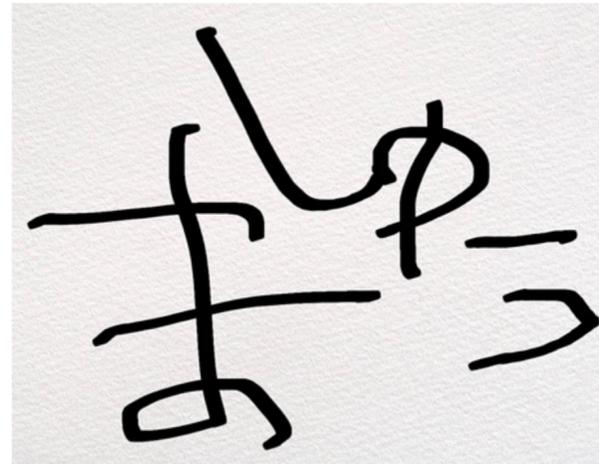
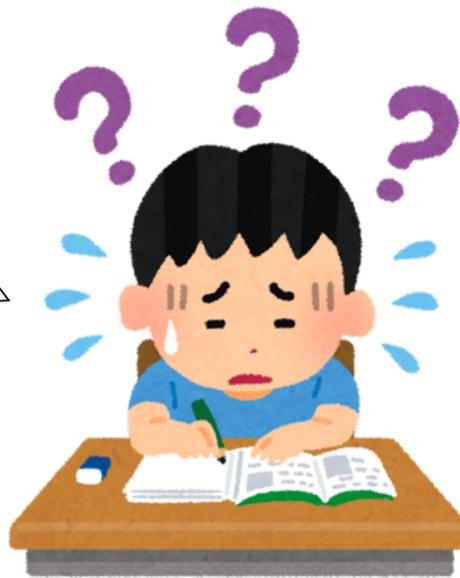
初見の人とはコミュニケーションが
成立しづらい

理解

名前「しゅうま」を
書くとこんな感じ

数量概念は
1～3程度

50音は一文字ずつ
なんとか読める



50音理解や数量概念は曖昧
次に何をするのか？

理解



耳から得た情報の理解力や保持能力は高い

身体面

体幹が弱くいつも
左に傾いた姿勢で
過ごす

疲れやすい





肘の置き場を作ることによって崩れない姿勢を保つことができるが、本人は「いらない」と言う



タブレットの操作も、カットテーブルやアーム等の使用を試すが、気づくと手元で姿勢を崩しながら操作している

困りの整理

コミュニケーション

理解

身体面



仮説

多様なコミュニケーションの手段や方法を身につけることが今後のライフキャリアの充実につながるのではないか

ツールを活用することで、自身で見通しを持って行動できるようになるのではないか

苦手な数字を日常場面で活用する方略があるのではないか

自分の体の状態を知り、必要に応じて伝えるという行動につながるのではないか

実際の取り組み

理解

① スケジュールを確認して自身で行動する

身体面

② 日常生活の中で数字を活用する

コミュニケーション

③ 朝の会でスムーズに発表する

魔法のMeasure ~1年間の取り組み



スケジュールを確認して自身で行動する取り組み

DropTalk VPP

日常生活の中で数字を活用する取り組み

たいおんログ

朝の会でスムーズに発表する取り組み

ベースとなる取り組み 61回

理解



仮説

ツールを活用することで、自身で見通しを持って行動できるようになるのではないか。

① スケジュールを確認して自身で行動する

登校 9:40



カバンを車いすから
降ろす依頼

連絡帳などをカゴに入れる

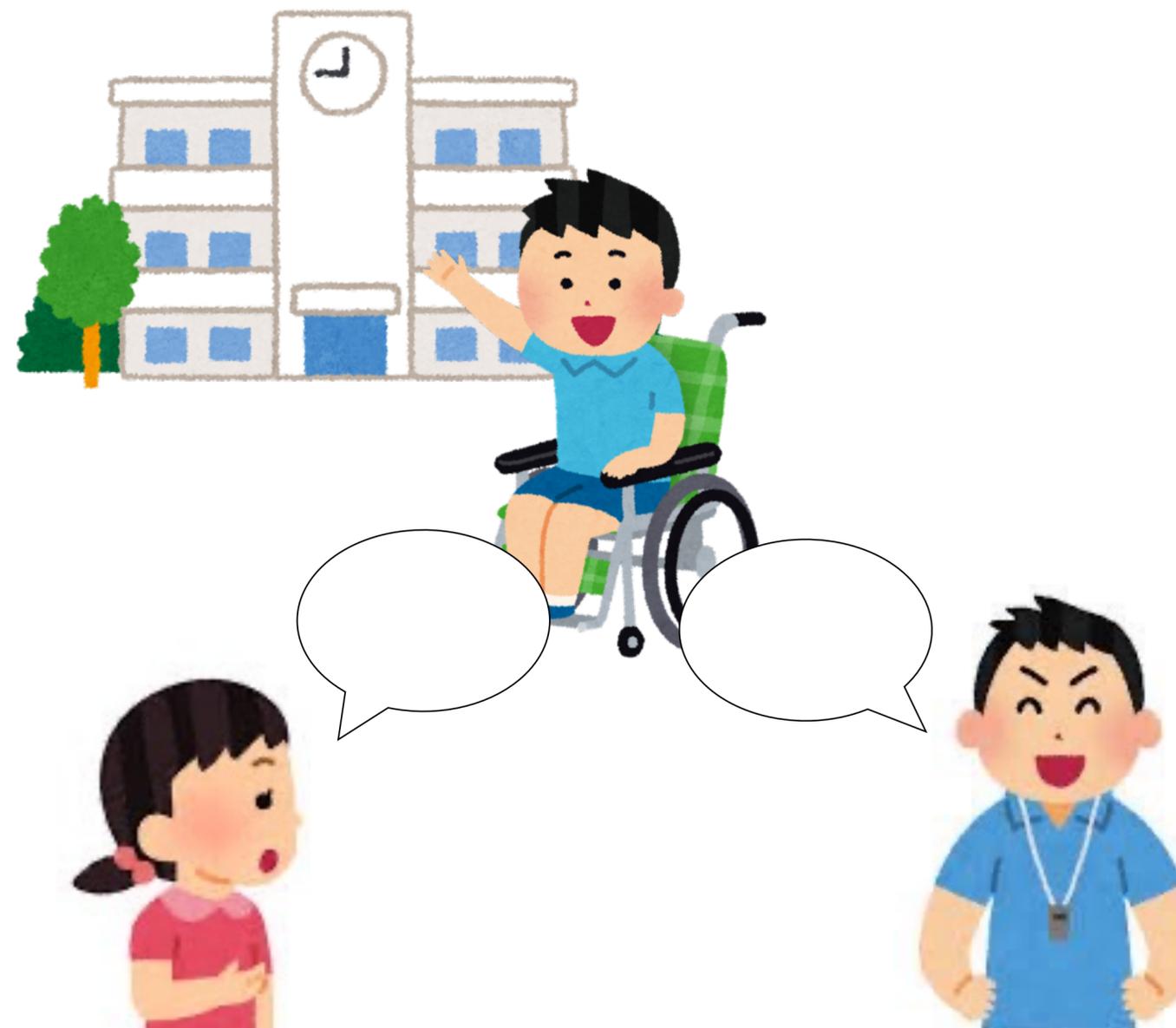
ハンカチを車いすに
かける依頼

カバンをロッカーにしまう

足の装具を着用する依頼

配付物を取りに行く

朝の会 10:00



クラスメイトが促したり、時間がないから教員
がやってしまったりする

登校 9:40



朝の会 10:00

カバンを車いすから
降ろす依頼

連絡帳などをカゴに入れる

ハンカチを車いすに
かける依頼

カバンをロッカーにしまう

足の装具を着用する依頼

配付物を取りに行く

依頼が多い。滞
りの原因となる
ため、カット

この依頼は
できる

依頼に関しては適切な場面で行えている。
ただし時間がかかってしまい、教員がやっ
てしまうという状況が多い。

登校 9:40



DropTalkスケジュール機能で自身で確認

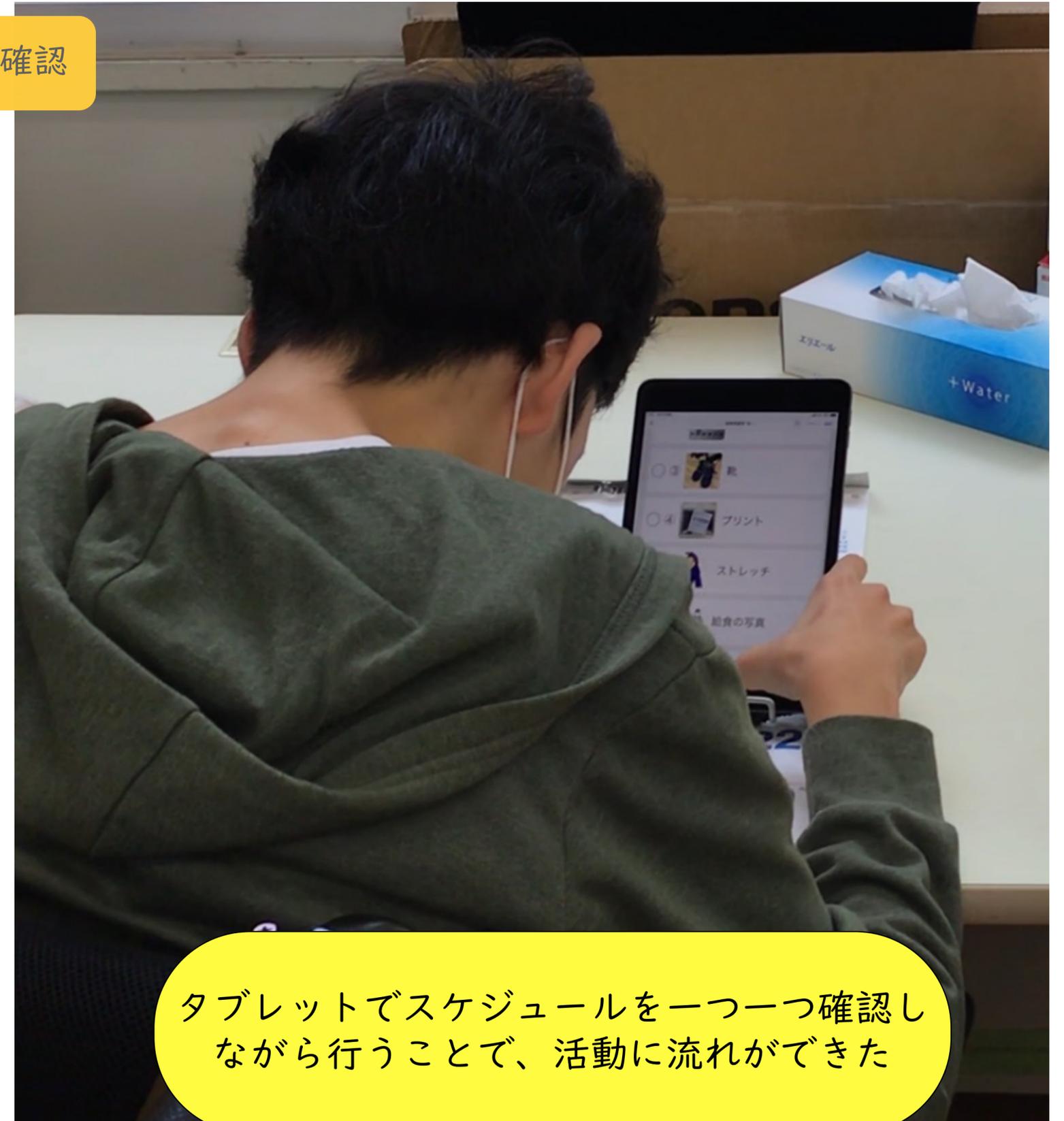
連絡帳などをカゴに入れる

カバンをロッカーにしまう

足の装具を着用する依頼

配付物を取りに行く

朝の会 10:00



タブレットでスケジュールを一つ一つ確認しながら行うことで、活動に流れができた

7/1~7/20



登校から下校までの活動が言葉かけなしでもできるようになった

理解



仮説

苦手な数字を日常場面で
活用する方略があるので
はないか

②日常生活の中で数字を活用する

5/24~6/23



①  検温

②  カレンダー

③  靴

④  プrint

⑤  給食写真

⑥  休憩

⑦  検温

入力

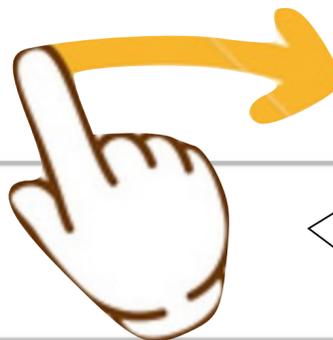


2021年08月04日 12:12 

36.8°C

36.9°C

メモ



スワイプで体温の
選択ができる

保存

入力

2021年08月04日 12:12

36.8℃ 36.9℃

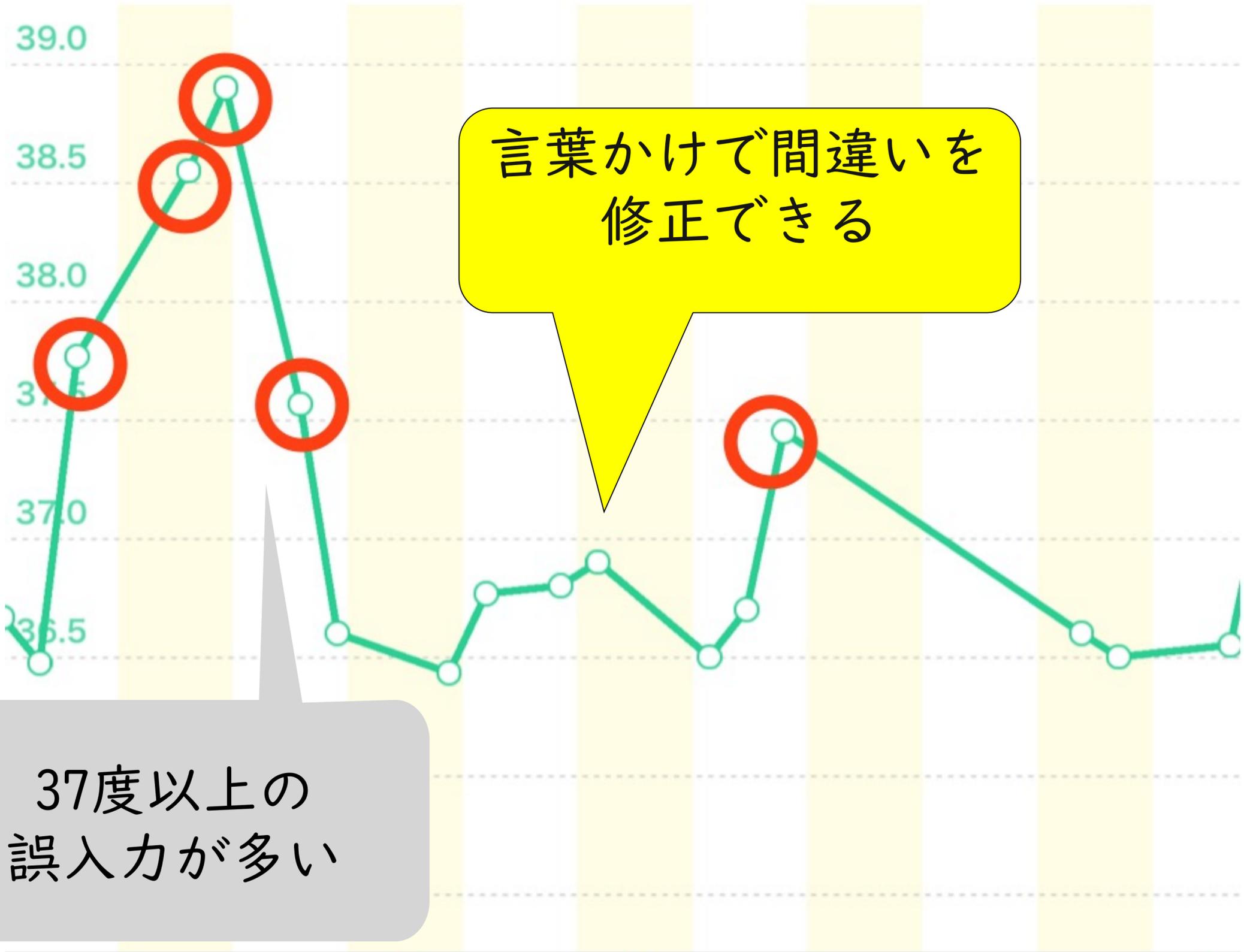
メモ

保存

真ん中の数字を間違える

期間中の平均
37.08℃

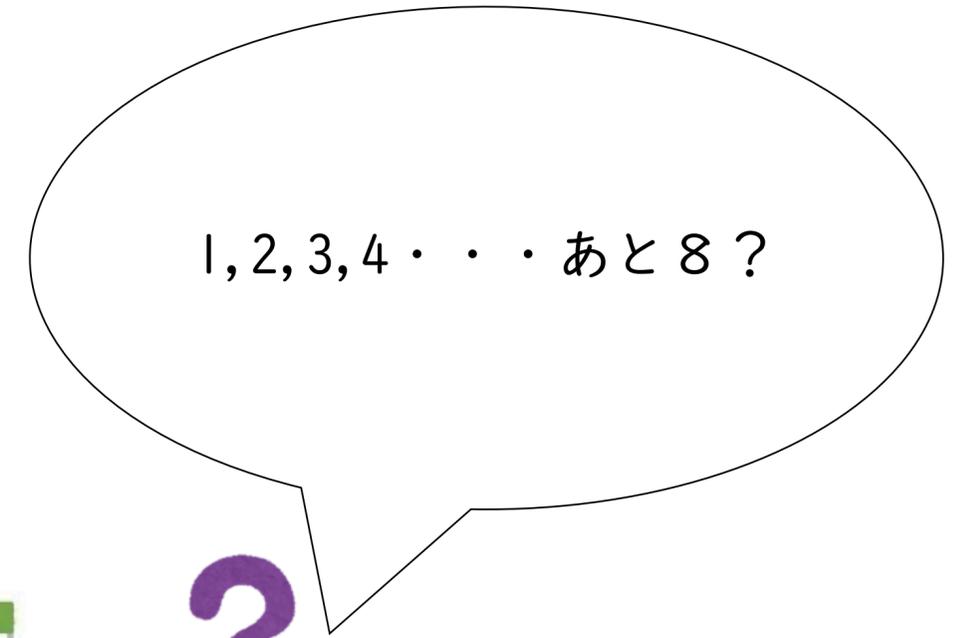
日 週 月 年



言葉かけで間違いを修正できる

37度以上の誤入力が多い

次のレスパイトまで



今まで「わからない」と答えていた回答が具体的な数字としての回答に変わってきた

5/24~6/23



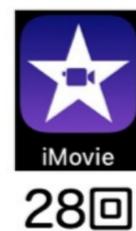
身体面



自分から休憩をとる

魔法のMeasure ~1年間の取り組み

4月 5月 6月 7月 9月 10月 11月 12月 1月



28回

実習に向けた取り組み



日記作り

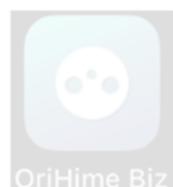


10回

計11回



8回



3回



遠

実習に向けた取り組みで大きく変わっていった



日常生活の中で数字を活用する取り組み

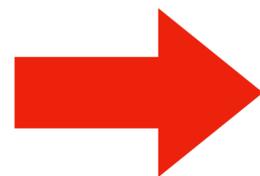


朝の会でスムーズに発表する取り組み

ベースとなる取り組み 61回

⑤  給食写真

⑥  休憩



⑤  給食写真

⑥  ボールペン

⑦  休憩

		休憩	
6/1	火	×	
6/2	水	×	
6/3	木	○	促されて
6/4	金	×	
6/7	月	×	
6/8	火	○	促されて
6/9	水	○	促されて
6/10	木	×	
6/11	金	×	
6/14	月	×	
6/15	火	×	
6/21	月	×	
6/22	火	×	

促されてやることはあったが、言葉かけがないと取り組まないことがほとんどだった



ボールペンの組み立ての作業に意欲を持ち始めて変わった

休憩

6/23

水

○

自主的に

7/1

木

×

7/2

金

×

7/5

月

×

7/7

水

○

自主的に

7/8

木

×

「休憩する」と自主的に伝えるようになってきた

自分から休憩を取る取り組み

5/24~6/23

①  検温

②  カレンダー

③  靴

④  プrint

⑤  給食写真

⑥  休憩

⑦  検温



Sさんが一番簡単にとれる休憩の姿勢。スマートスピーカーで音楽を聴きながらなど無理なく楽しくリラックスできる環境を整えたたたき伸びをしたりします。スマートスピーカーで音楽を聴きながらクラスメイトとコミュニケーションを取ったりしながら無理なく楽しくリラックスできる環境を整えています

ボールペンの組み立て作業で見えてきた新たな課題

指示を聞かずに取り組み始める





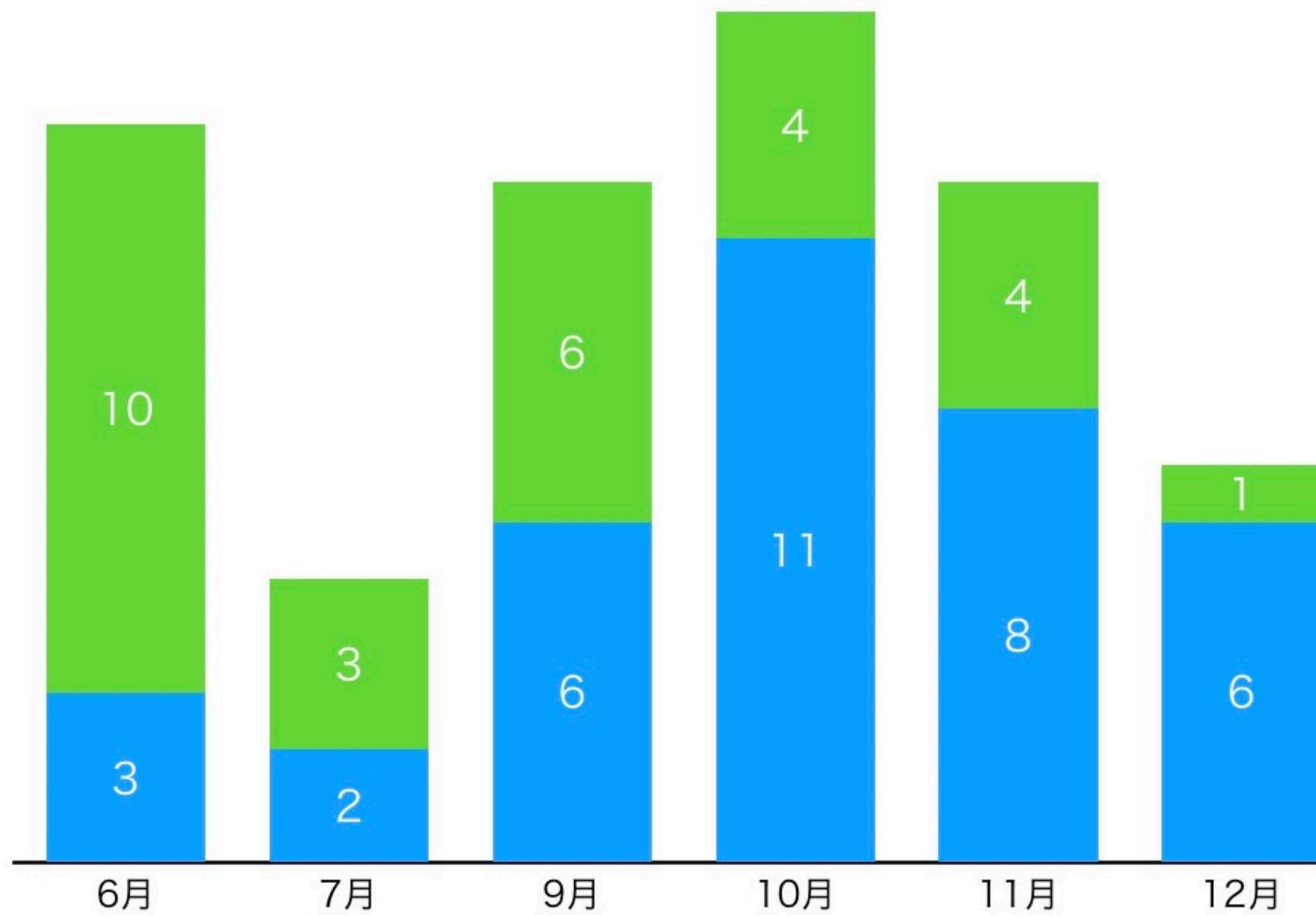
iMovieで作成した手順書を自身で見返しながら取り組むことができた



作業姿勢の改善



休憩した(受け入れた)回数の変化



実習10/25
~29

休憩しなかった
(受け入れなかった)

休憩した
(受け入れた)

実習を得て自身で休憩をとりたいと伝えたり、「休憩する?」という提案を受け入れる回数が増えた

コミュニケーション



仮説

より豊かなコミュニケーションの手段や方法を身につけることで今後のライフキャリアの充実につながるのではないか

③朝の会でスムーズに発表する

朝の会に発表内容を2つ決めて発表する

1. 食べたもの
2. 今日頑張りたいこと

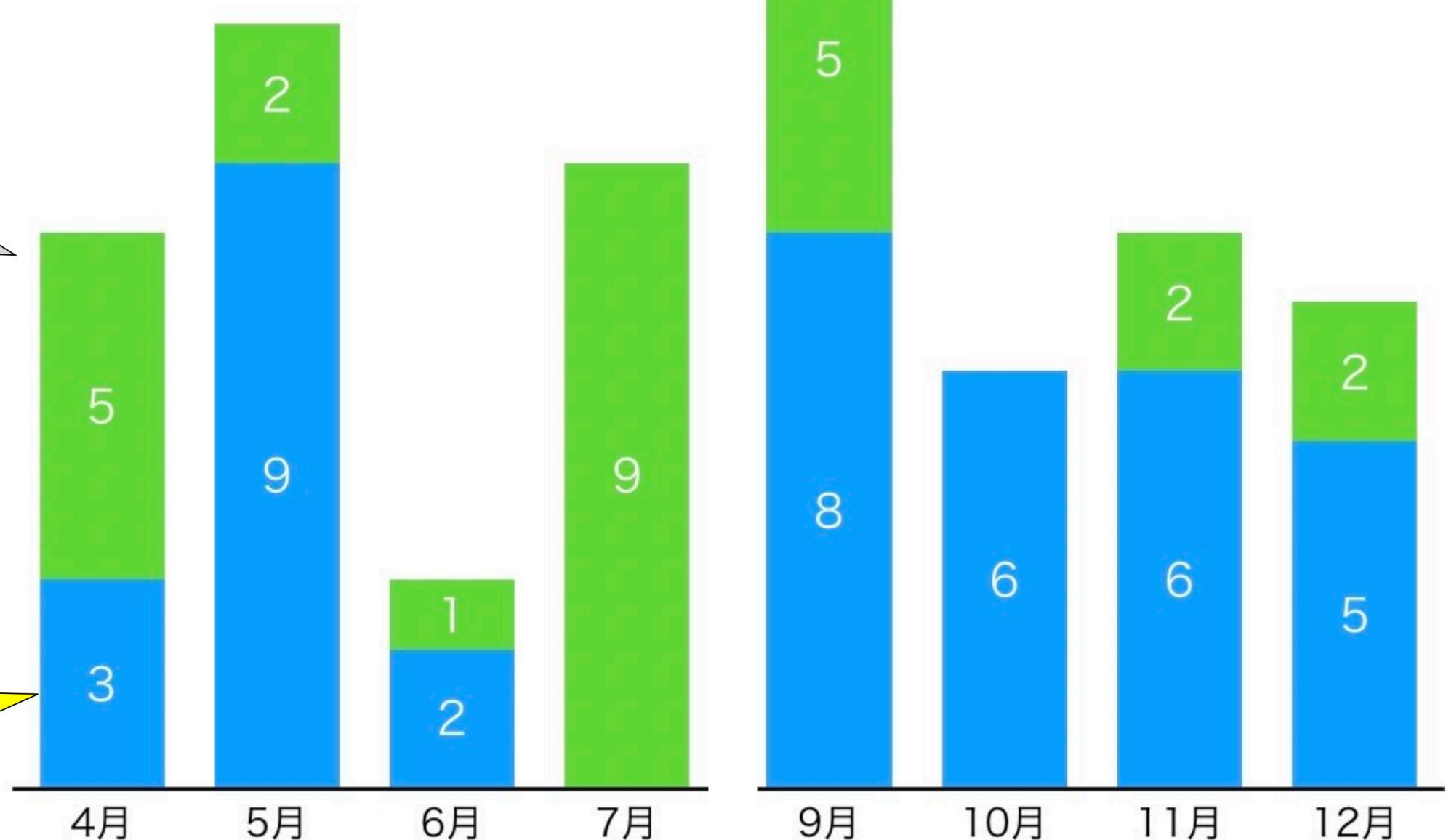
二つのことをスムーズに発表した回数

発表できた
(促されて100%)

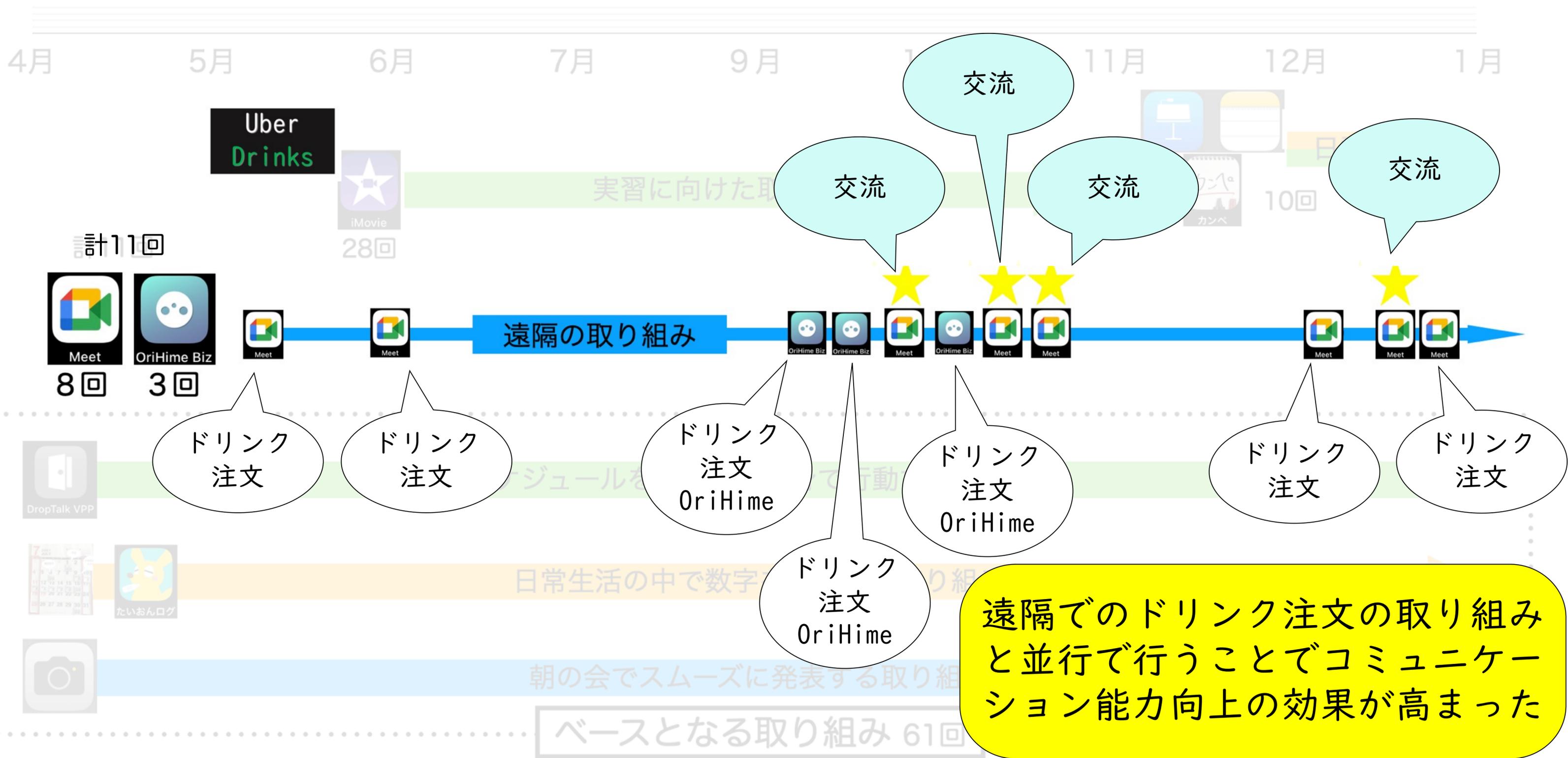
発表できた
(自主的に100%)

一つのことしか
発表できなかった

二つのことを
発表できた



魔法のMeasure ~1年間の取り組み



Uber Drinks

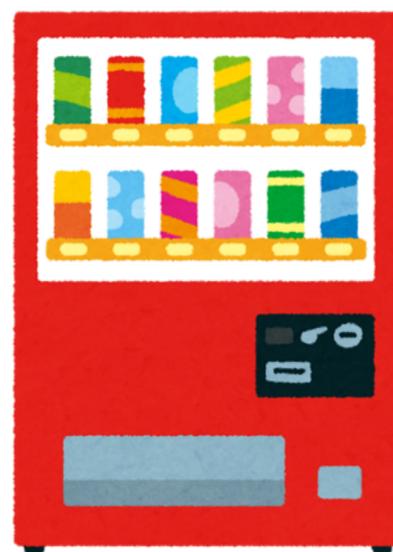
近くの自動販売機でドリンクを
買ってくる代行サービス（教職員対象）

コロナ禍でもできる地域を
意識した活動



コロナ禍でも確保
したい歩行の時間

人と関わらない
でできる買い物
学習

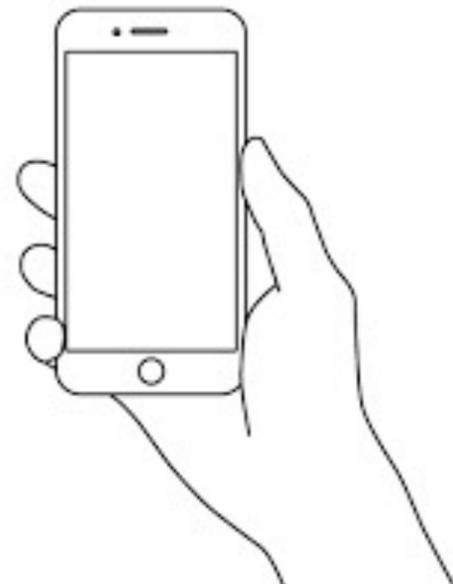


校内を地域と見立て
て行う接客の学習

1. 電子マネーにチャージしておく (AppleWatchでも可)



2. Coke ONアプリをインストールしておく (スマホやタブレット)



毎週月曜日 9:30~12:00

時間/教科領域	生徒の活動
9:30~10:30 自立活動（間に朝の会含む）	注文を取る
10:30~11:20 学級活動	買い物 （学校の近くの自動販売機）
11:30~12:00 自立活動	配達
翌日 9:30~10:00	お金の回収

9:30~10:30
自立活動

飲みたいドリンクの札に
名前を書いてもらい、お金
回収用小袋に入れます。



注文を取りに行く

毎週月曜日 9:30~12:00

時間/教科領域	生徒の活動
9:30~10:30 自立活動（間に朝の会含む）	注文を取る
10:30~11:20 学級活動	買い物 （学校の近くの自動販売機）
11:30~12:00 自立活動	配達
翌日 9:30~10:00	お金の回収

10:30~11:20
学級活動



一度に20本以上購入するため、
電子マネーを使う学習に最適。
Apple Watchでも購入可



買い物に行く



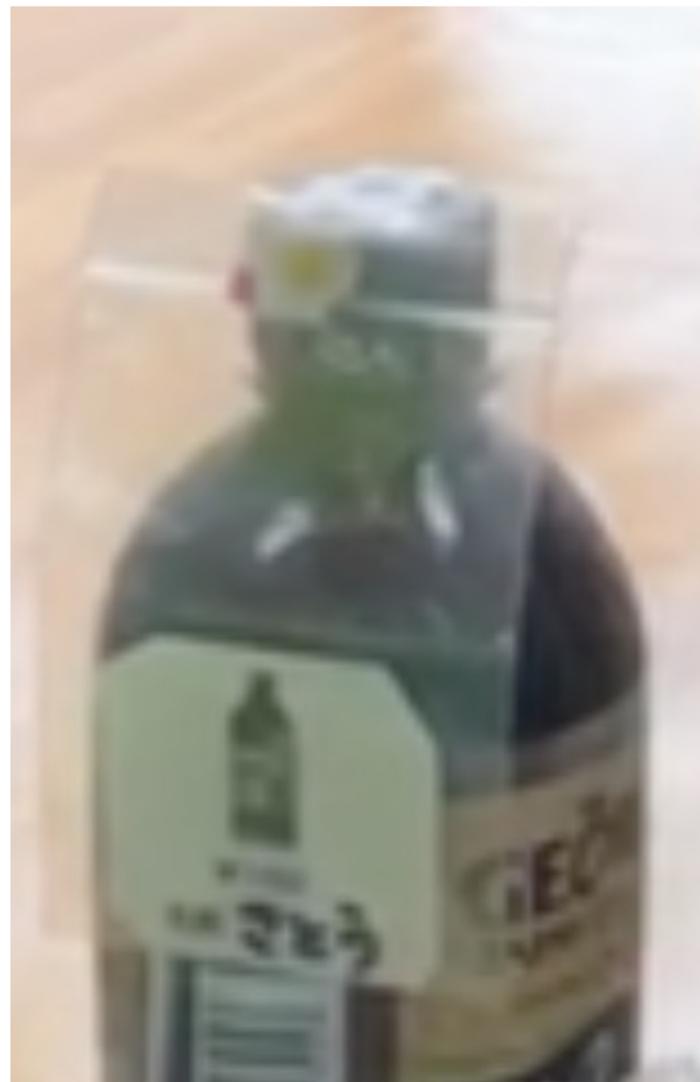
Coke ONアプリの
活用。
溜まったポイント
でドリンク券を
ゲットし、報酬と
する。

毎週月曜日 9:30~12:00

時間/教科領域	生徒の活動
9:30~10:30 自立活動（間に朝の会含む）	注文を取る
10:30~11:20 学級活動	買い物 （学校の近くの自動販売機）
11:30~12:00 自立活動	配達
翌日 9:30~10:00	お金の回収

11:30~12:00
学級活動

ドリンクにお金回収用
小袋を貼って渡しに行
きます。



購入した商品を届けに行く

毎週月曜日 9:30~12:00

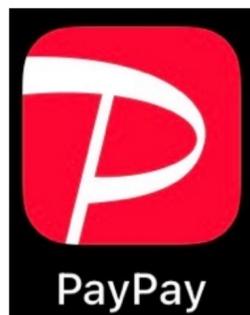
時間/教科領域	生徒の活動
9:30~10:30 自立活動（間に朝の会含む）	注文を取る
10:30~11:20 学級活動	買い物 （学校の近くの自動販売機）
11:30~12:00 自立活動	配達
翌日 9:30~10:00	お金の回収

翌日

9:30~10:00



小袋にお金を入れて
もらい回収します。確
実に回収したかを確認
するためにNUMBERSで
生徒が回収記録をつけ
ます。



PayPayでも支払える
ようにしました!

集金

		2021/4/19	2021/04/26	2021/05/10	2021/5/17	2021/5/24	2021/05/31
事務室	吉田 (事務長)	1 ○			1 ○		1 ○
	秋山	1 ○	1 ○				1 ○
	岩越	1 ○	1 ○	1 ○	1 ○	1 ○	1 ○
	荒堀	1 ○	1 ○	1 ○	1 ○	1 ○	1 ○
	長嶋	1 ○	1 ○	1 ○	1 ○	1 ○	1 ○
職員室	佐藤美佳	1 ○			1 ○		
	大木佳織	1 ○	1 ○			1 ○	1 ○
	鈴木基雄	1 ○	1 ○				1 ○
	関元春						
	萩原かおり	1 ○	1 ○				
	山口嘉満				1 ○		
	松島麻美		1				
	武山晴哉	1 ○	1 ○				1 ○
	斉藤				1 ○		
	福本				1 ○		1 ○
	渡辺先生	1 ○	1 ○		1	1 ○	1 ○
	後藤太						
	児山卓司						
	清水先生		1			○	
	伊藤先生		1 ○				1 ○
大野先生	1 ○	1 ○		1 ○		1 ○	
神尾先生				1 ○	1 ○	2 ○	1 ○
西貝先生	1 ○				1 ○	1 ○	
			1				1 ○
					1 ○	1 ○	
	1 ○						1
	2 ○					1 ○	1 ○
				1 ○	1 ○		
				1 ○	1 ○		1 ○

お金の回収

毎週月曜日 9:30~12:00

時間/教科領域	生徒の活動
9:30~10:30 自立活動（間に朝の会含む）	注文を取る 
10:30~11:20 学級活動	買 （2Fの職員室は階段でしか行けないが、遠隔を使えば可能では？ 配達
11:30~12:00 自立活動	
翌日 9:30~10:00	お金の回収



Google Meetを活用して教室(1F)から職員室(2F)の注文をとる



かしこまりました

温かい飲み物
もありますよ
？

〇〇はいか
がですか？

爽やかな気
分になりま
すよ？

アルコールは
ないですね



コミュニケーションの達人に！



広島にいる
昨年度の元
担任と



小学部との
交流授業



Orihime操作
での受注



進路面談

コミュニケーション



理解



身体面



- ・ 自分で行動
- ・ 苦手な数字も方略が
- ・ 自分の疲れに意識が向いてきた
- ・ 朝の会の発表はスムーズになり、
遠隔でもコミュニケーションはGood!

魔法のMeasure ~1年間の取り組み

4月 5月 6月 7月 9月 10月 11月 12月 1月



28回

実習に向けた取り組み

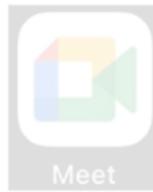


日記作り

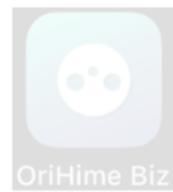


10回

計11回



8回



3回



まとめとして取り組んだ日記作りの取り組み。メモアプリの音声入力、手書きアプリなどで作成したものをスクリーンショットし、Keynoteに張り付けていく



日常生活の中で数字を活用する取り組み



朝の会でスムーズに発表する取り組み

ベースとなる取り組み 61回



Air プリンターで出力

12/16

日付はキーボード入力

作業がんばりました

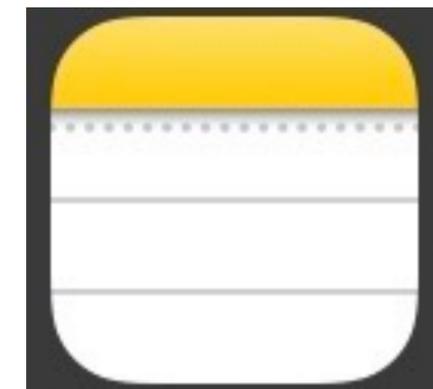
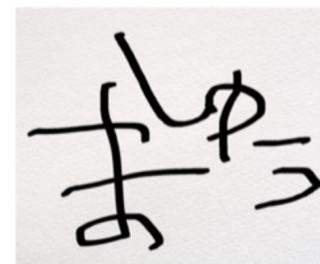
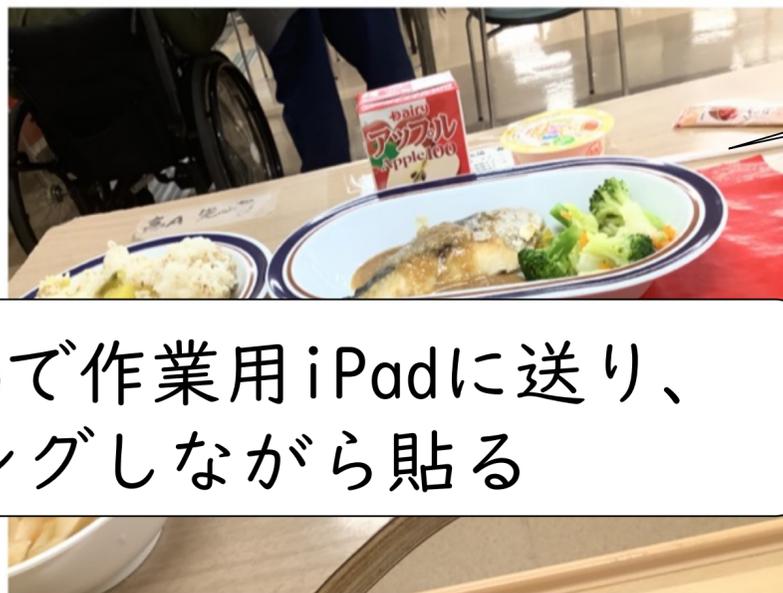
大掃除頑張った

遠隔で交流しました

ドラムを欲しいなあ



3種類の写真はAir Dropで作業用iPadに送り、Keynoteにトリミングしながら貼る



メモアプリで音声入力
→スクリーンショット



カメラで給食写真を毎日撮影



カンペLiteで手書き入力
→スクリーンショット

下校前の10分間のプチ取り組み

- 音声入力が上手に
- 指示した数字を直接入力
- AirPodsなどの端末操作
- 振り返りが楽しみに



魔法のプロジェクト2021～魔法のMeasure～
1/22成果報告会

ご静聴ありがとうございました

神奈川県立平塚養護学校 こやま 児山 たくし 卓史